

下関女子短期大学 桜山会だより

昭和59年9月1日

発行
下関女子短期大学
桜山会

花のかげあかの他人はなかりけり

阿山勇祐



桜山会にはつとめて出席するようになっています。

見た先生、習った先生、親しみのある先生と色々あります。これは学生時代の立場によってちがうようです。

さて現在の身体状況を、書きました。八十才台になると、米を洗ったようなつやの無い白さになると言います。私はその一歩手前になりました。昔は座敷の掃除をするとき、みの中に白髪がありました。今頃は白髪の中に白髪がまじっています。体重も六一kgでスマートになりました。今まで着ていた服はダボついてきました。でも昔の思い出を着ているようで結構です。靴は同じく二六を愛用していますが昔ほどかがとが磨減しませんでした。体重の減少と、速く歩かなくなったことによるものです。速度は長門市場に買物に行くオパチャンの方がはやいんです。反対に重

かったお口の方が軽くなりよくしゃべります。

或る時期には新会員の多いことがありました。近年になって、かわいい赤ちゃんづれ、小学一年生、二年生と顔もとのしっかりした少年少女の数もふえてきました。その少年少女達と話していると、ママぶりというか、お母様ぶりに思わず笑わされてしまいます。

長年出席の会員とは顔なじみになり、久しぶりの情報交換で非常にたのしいものです。

社会の風と雨及び人の情に磨きのかかった顔を一人ずつ見てゆくと昔のことなど思い出されてきます。四月、市内の歓迎遠足は先ず林兼へ行きました。よく見て下さいました。うれしかったね。秋吉台は平山さん達のすすめでスケッチを初めました。それ以来度々行くんですが四月の中旬が新緑の一番いい時です。ついでに山口まで足をのばして雪舟の庭へ行きました。うれしい思出は雨の日座敷から眺めていたとき抹茶を一服頂いたことです。七月十日すぎの観音崎の幽霊祭を見て帰れとよく言い

ました。もう一つは、ラフカディオ・ハーンの耳無し抱一の話です。スケールの大きい豪華版です。文化祭は十一月の日暮のはやい時です。向うの山は青味を帯びてその向うの雲の切れ間に橙色の日が沈んでゆきます。沈静の中にも華やかさがあります。保育科の病院実習の時小串で「センダンには双葉よりかんばし」と言いながら拾っ

た実を植えました。現在一七年目かと思えます。鉢物は三十cm位です。三年位前に地におろしたものは四mにも達したので、実がなるかなと心待ちにしています。

一昨日です。中部学院の乳児部に学生が実習に行っているのを挨拶に行きました。部屋に行くところニコニコと仰えてくれました。年を取ると幼児に帰るといふから、おれ達の仲間と思つたのでしよう。まあともかく私も短大生活十八年になります。お互に成長する顔を見て共によろこび共にはげましましょう。(保育科 教授)

第二十一回 桜山会総会



恩師を囲み第21回桜山会総会

第二十一回桜山会総会が、七月一日(日)、シーモールパレス、ルビートの間に於て催されました。

理事長先生、学長先生をはじめ諸先生方十四名、同窓生四十三名の出席で、盛会裡に終わりました。学生時代の思い出話、近況報告あるいは、子育て論などあちこちで楽しい会話がはずみ、和やかな雰囲気でした。

今年出席された方も、また、出席できなかった方も、来年の総会には、是非出席して下さい。

次回の総会は、北九州市(小倉)の予定です。

ようこそ桜山会へ

——でももっとお気軽に——

江本敦子



育の悩みを語る方があるかと思えば、うちでは電動の鉛筆削りはあっても子供には絶対に使わせないの全部手でやらせるのよとおっしゃる教育ママ？もありました。

我が家では、私が家事をとり仕切って姑が勤めに出ているの、よそと反対よとおっしゃる方もあります。

皆さん純真な学生時代の面影を残した乍らも世の波にもまれ、それぞれの場をしつかりと生きていらつしやるご様子が見えました。特に今年は六期生（昭和四十四年卒）の栄養科の皆さんが遠近を問わず誘い合せて、多数のお出で下さいましたことは大変な感激でございました。卒業して十五年という一つの節目を迎えているんな思いを胸にお集り下さいました。

息つく間もないおしゃべりの花が咲く間にも、デンとゆるがめ座を占める主婦であり、やさしい中にも、きびしいお母様であり、そして職場の花の時代を過ぎて、キャリアウーマンとしての地位を築いていらつしやるご様子などなど偲ばれました。

中学生をかかえて、むつかしい教

日本で初の心臓移植が行われたり、そしてもう時効になりましたが三億円事件というのもありましたね。東大の粉争をハラ／＼し乍ら見つめていたり、いろんなことが頭の中を駆け抜けて行きました。あの頃は、私も若かったせいか、お互い胸の中に何かたぎるものを持っていたように思います。

もうほんとうにいつも春風駘蕩という感じですが、十五年経って会ったら、この方たちのように逞しい中年になっているのかなあ：なんて、いささか取越苦労かも知れないようなことを考え乍ら、開会の帰路についていたのです。

でしよう。でも桜山会はあなた方の会なのです。十五年などと言わずもっとお気軽にいらして下さい情報交換の場として、リフレッシユの場として、そして又大なり小なり何かのサジェスションを得ることが出来るかも知れません。今年お会いした方もそうでない方も、来年是非是非お目にかかりましようね。（家政科 助教授）

思い出の断片

千々松圭一郎



の間業務をした学校が六校ありますが各学校の空気は夫々異つていてこれ等を考える時、教育の影響の恐ろしさをしみじみと感じさせられます。

私共は成程と思う名言は沢山聞くのですが遂々うっかりして逃がしてしまふものです。

今日では退職後の私生活にもなれまして毎朝五時には起床、しばらく庭を散歩して六時頃から除草を始めます。春には時々珍らしい小鳥が何處からともなく飛来し、木立の間を飛び回って飼をあさり秋には色々な虫類が集つて美しい鳴声を聞かせてくれます。庭の手入れは以前から老後の楽しみにしてましたので土にしたしむことは大変楽しいことだと思つていま

私共は楽しく生きる上にも実行可能と思われる名言警句を一つか二つ位は常に脳裏に銘記し、これを実行することによって日々精進したいものです。

卒業生の皆さんお元気で過ごして下さい。過日桜山会の方から会誌に何か寄稿する様に依頼がありましたのでご無沙汰のおわびを兼ねて思い浮かぶことなどを申し述べましょう。

さて今年の桜山会には久しぶりに出席し、皆さんと共に一日を楽しく過ごしました。皆さんは社会に出て沢山の話題をお持ちでよう次の総会には各科夫々沢山出席せられてお話を聞かせて下さい。

皆さんと一緒に女子短大で勉強している頃はまだ私も元気でいたが一昨年停年退職をしてからは静かな日々を送っています。

現在下関女子短大は愈々発展の途上にあつて職員の方々は皆さん並々ならめご精進をつづけておられますのでこれに呼応して一層の協力をいたしましょう。

私は昭和四年以来公立の学校を三校と私学を二校専任でつとめ、そ

その通りだと感銘しています。簡単な言葉ではありますが実践に

客員の一人として進言いたします（元 音楽科 教授）

昭和58年度 桜山会決算報告書

科 目	収 入 (円)	支 出 (円)	付 記
前期繰越金	353,119		
58年度運営費	489,000		3,000円×163人
預 金 利 子	310,638		
総 会 費		113,560	
慶 弔 費		69,630	祝電、弔電、定演祝儀
通 信 費		760,800	はがき、切手等
印 刷 費		670,400	会誌、だより、案内状
活 動 費		79,990	役員会、交通費等
事 務 費		32,620	文具、封筒等
卒業記念品		62,700	第21回入会者
基本金より	1,000,000		山口銀行定期預金
合 計	2,152,757	1,789,700	
次期繰越金		363,057	



新 役 員 の 紹 介

第21回桜山会総会において、昭和59年度の
新役員の方々が選ばれました。

顧問	会長	副会長	会計	監査	常任理事
小島 良夫	佐々木具慶	山中由美子	樋口和枝	横山 順子	中島 優子
大谷 稔明	中原 政枝	第六期生	第九期生	中川美千恵	熊須千代子
				第五期生	河野 光子
				第六期生	中島 房江
				第七期生	中島 美保
				第八期生	八道富美子
				第九期生	有村喜美子
				第十期生	稲田 緑

第四期生家政科クラス会に出席して

大畑 洋子

どの友達に逢えるかしらと、楽しみにして朝八時前から広島を立ち、十一時前に下関駅に着きました。十七年ぶりの下関は改札口に出るまで、こんなだったかなと、信じられない気分でした。

短大に着いてみると佐々木先生や事務の方々が親切に暖かく出迎えて下さり、デラックスな記念館で河野先生を混じえてなつかしい

お話をしました。

記念館ではなつかしい河野学長先生のお写真やご着用の衣服等々を拝見させていただき、りっぱな校舎も見学させていただき応接室まで通していただき担任の川口先生のお声まで聞かせていただき楽しい会食をしました。発起人の原田さん中山さんありがとうございます。

近 況 報 告

(一)は旧姓

第一期生

家政科 吉岡昌子(坂本)

学校の役員など毎日元氣モリモリ、多忙な日々を送っています。

第二期生

家政科 神田照子(福本)

長男も中学生になり、だんだん難しくなりそうです。ママさんコーラスを楽しんでいます。

第五期生

保育科 林久美子(林)

現在下関市立第五幼稚園に、勤務しております。

第七期生

音楽科 山本和美(山本)

テレビ番組(KBCテイタムショー、「ママさんのカラオケのど自慢」の審査員に三年間出演しました。

第十三期生

音楽科 高山美己子(近藤)

長女が幼稚園、二女は三歳、欲をいえば男の子がほしいと願っている私です。

第十四期生

保育科 本木育子

一才九ヶ月の男の子がいます。

八月に二人目誕生の予定です。
第二十期生

保育科 末光裕子

現在、宇和町の田之筋保育園で頑張っています。

ちよつとした

ことです

新聞の間に、差し込まれているチラシ、裏に何も書かれていないものは裏面紙に「りめんしと読む」手頃な大きさに切つて(又又はメモ用紙にしてみても?)電話の側や、キッチンの上等に、鉛筆やボールペンと一緒に、置いておくと便利です。

短大だより

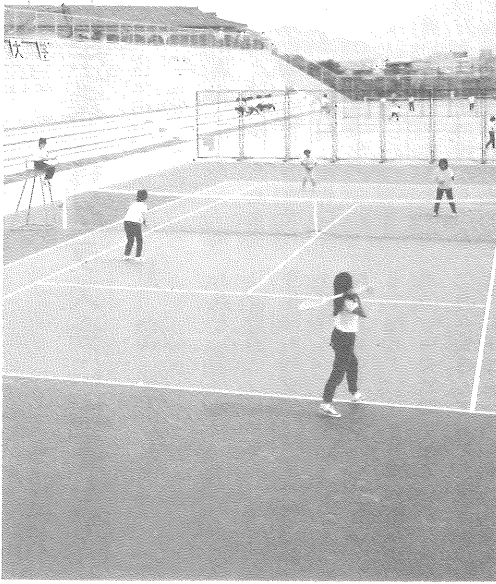
テニスコート

完成

五月三十日鉄道沿線にテニスコート三面が完成、六月十八日にコートびらきが行われました。

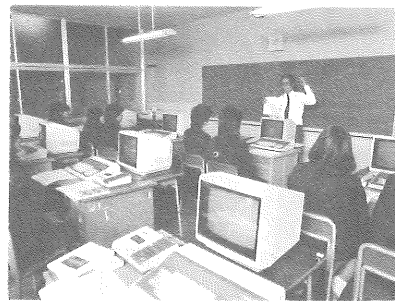
これは開学二十周年記念事業として、払い下げの学園隣接の国鉄用地二、一〇五㎡を買収し、昨年の八月二十五日から造成が続けられていたものです。

「より広がりのある大学生活」と造られたテニスコート、学生達



は授業や放課後にラケットを振り、汗を流しています。同窓生の皆さん、クラス会などを開かれる場合はもちろん、下関へいらした時は、どうぞ、学校へ立ち寄られ、テニスコートをご利用下さい。

パソコン教室



時代のO.A化を反映して、昨年十二月、パーソナルコンピュータ十一台が購入されました。今年の四月からは、週に一度、パソコン教室が開かれています。授業、あるいは仕事のあい間や放課後にも、学生や先生方が各人熱心に練習をされています。

退任・新任の先生方

〈退任〉

家政科 教授 米田 泰雄
家政科 教授 川口 シヅ子
音楽科 教授 宮崎 昇

学校行事

○大 学 祭

十一月十日～十二日

○音楽科定期演奏会

十一月二十七日(十八時開演)

戸畑社会福祉会館

十一月二十九日(十八時開演)

下関市民会館

○家政科染物作品展

十二月二日～八日

シーモール泉の広場

○チャリティーショー

十二月月上旬

下関文化会館

○桜山会入会式

二月二十八日

皆さんの後輩達が一所懸命頑張ります。どうぞ、是非、おこし下さいませ。

この三月に三名の先生方が退任されました。川口先生二十二年、米田先生十四年、宮崎先生八年、専任でお勤めでした。先生方、長い間、大変お世話になりました。

〈新任〉

一般教育 教授 武田 道夫
家政科 教授 坂田ヤス子
家政科 講師 山下 静江
音楽科 助手 青柳 謙二
厚生課長 木村 吉郎

事務局より

「桜山会だより」いかがでしたか？本部では、会員の皆さんの声をお待ちしております。現在、主婦業に専念されている方、現役で頑張っている方、いろいろな思いがあると思います。同期の方々への呼びかけや近況報告あるいは詩や俳句など何でも結構です。送っていただければ幸いです。このたびの総会を聞くにあたり案内状を二、八〇〇枚発送し、返事をいただいたのは、わずかに九八〇枚でした。出欠だけでもご返事下さるよう、重ねてお願い致します。

また、住所が変わられる場合、ご結婚される場合は、必ずご一報下さい。

尚、次号発行は来年の総会後になる予定です。



昭和58年度 チャリティーショー